

危機管理室の使命

私たち危機管理室は
全ての市民と養父市を訪れる人々へ
多種多様な情報と災害に強く安全・安心なやぶぐらしを
提供することができるよう
ノウハウの蓄積と最新の技術をもって
あらゆる危機管理と容易に情報を受け取ることができる
環境整備を市民協働により早期に実現します

【解説】

- ◆『全ての市民と養父市を訪れる人々』とは
市民だけではなく、観光客などで養父市を訪れた人も加えています。
- ◆『多種多様な情報と災害に強く安全・安心なやぶぐらし』とは
より災害に強いまちづくりを行うことを総称して全庁使命の「やぶぐらし」
を使っています。
- ◆『ノウハウの蓄積と最新の技術』とは
過去の経験をもとに、よりよい伝達手法として新たな技術や仕組みを採用す
るという意味を込めて加えています。
- ◆『あらゆる危機管理と容易に情報を受け取ることができる環境』とは
だれでも情報を入手できる環境として、音声だけではなく、映像、文字情報
(Ｌ字含む)、手話など、様々な方法で入手できるという意味を込めて加えて
います。
- ◆『市民協働により早期に実現します』とは
使命の具体化には市職員だけではなく、防災安全課関係では自主防災組織と
訓練を積み重ねたり、情報課関係ではビデオだよりや広報掲載にご協力いた
だくなど市民・団体のみなさんと顔の見える関係をつくり、協働しながら実現
するという意味を込めて明記します。